

原子炉利用研究者グループ幹事会 議事録

- (1) 日時：平成 24 年 7 月 9 日(月) 12:00~13:10
- (2) 場所：京都大学原子炉実験所 図書棟会議室
- (3) 出席者（敬称略、順不同、所属無記載は京大炉）
海老原充（首都大学東京）、福本学（東北大学）、篠原厚（大阪大学）、竹中信幸（神戸大学）、永井康介（東北大学）、堀史説（大阪府立大学）、川端祐司、三澤毅、高宮幸一、櫻井良憲、増永慎一郎、徐虬、佐藤紘一、大川久美子
- (4) 配付資料
 1. 議事次第
 2. 京都大学原子炉実験所運営委員会委員候補者・共同利用研究委員会委員の推薦方法についての申合せ
 3. 原子炉利用研究者グループ規約（H19.10.24）
- (5) 議事
 1. 代表幹事挨拶 [海老原先生（首都大）]
開会の挨拶があった。
 2. 選挙について [増永先生（京大炉）]
 - ・出席幹事により H24 年度会員名簿から、原子炉実験所運営委員会委員候補者、原子炉実験所共同利用研究委員会委員候補者が別紙のように選出された。
 - ・各候補者の承諾を得る。
 - ・HP 公示日は 8 月後半~9 月初旬とした。
 - ・投票期間は 9 月 24 日から 10 月 5 日までとした。
 - ・次回幹事会（平成 24 年 10 月 15 日）開催日の午前中に開票し、同日 12:00 より開始の次回幹事会にて推薦者を最終的に決定する。
 3. その他
 - ・高宮先生（京大炉）より、共同利用体制改善 WG に関する中間報告があった。
 - ・共同利用採択委員会、マシンタイム委員会、共同利用推進委員会、から成る共同利用推進室を設置し、マネージメントシステムの確立など共同利用体制を統一的に改善し、ユーザーが実験手続きを行う際に混乱することがないことを優先課題として検討している。この共同利用推進室と原子炉利用研究者グループ幹事会とは相互

に連携しあう関係になる旨の報告があった（なお、事務手続きなどは、共同利用掛が担当する）。

- ・ホットラボ棟入って左側の控室の改善や、BNCTの患者さんの付き添いの方々の控室を別に設けることも検討している。
- ・各グループが使用しない共同利用消耗品費を集約して、全体で共同利用者が必要とするものに利用することも検討している。
- ・共同利用の手続きをHPで行えるようにする際に、外部の人が見ても分かりやすく作ってほしいという要望があった（海老原先生）。また、似たような内容で別の部署に出すような書類はできるだけ一つに集約するなどの工夫も必要であるとの意見もあった（永井先生）。
- ・このWGを元に立ち上がる体制に対して、可能な限り利用者の意見を集約して、利用者グループから上げていきたいとの意見があった（海老原先生）。
- ・宿泊所のテレビの地デジ化について高宮先生（京大炉）より報告があった。
- ・財源がないため、各部屋に新しい地デジ対応のテレビを置くことは難しい。
- ・古い地デジ非対応のテレビはできるだけ早く撤去はすべきだとの意見があった。（永井先生）
- ・次回幹事会は平成24年10月15日に開催される。

以上

文責：佐藤

別紙 委員会委員候補者(敬称略、順不同)

運営委員会委員候補者

分野	候補者氏名(所属)	
生医	平塚純一(川崎医大)	福本学(東北大)
工学	竹中信幸(神戸大)	谷脇雅文(高知工大)
物理	栗山一男(法政大)	鬼柳善明(北大)
化学	横山明彦(金沢大)	海老原充(首都大)

共同利用研究委員会委員候補者

分野	候補者氏名(所属)	
生医	中村浩之(学習院大)	福島美智子(石巻専修大)
	宮武伸一(大阪医)	由良善明(大阪大)
工学	土田秀次(京都大)	栗田高明(鳴門教大)
	笠田竜太(京都大)	橋本憲吾(近畿大)
物理	関根勉(東北大)	田崎誠司(京都大)
	中本建志(K E K)	堀史説(大府大)
化学	鷺山幸信(金沢大)	吉村崇(大阪大)
	大槻勤(東北大)	佐々木隆之(京都大)

補欠候補者(共同利用研究委員会委員)

分野	順位	候補者氏名(所属)	順位	候補者氏名(所属)
生医	①	柳衛宏宣(東京大)	②	松嶋卯月(岩手大)
工学	①	福元謙一(福井大)	②	梅川尚嗣(関西大)
物理	①	原野英樹(産総研)	②	鳥飼直也(三重大)
化学	①	山中寿朗(岡山大)	②	末木啓介(筑波大)

※運営委員会委員候補者の補欠候補は、必要に応じて実験所所内幹事により選出する。